

2年 ビジュアルデザイン科

メディアブランディング基礎B

担当教員 馬谷浩樹

受講アトリエ [401] 修得単位： 単位

2021/6/15(火)-2021/9/21(火)

13:30-16:30

授業内容

アプリケーションの画面制作について学びます。
各自で制作イメージをイメージして制作体験をします。

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|---|-------|---|----|----------|----|-----------------------|----|
| 1 | 6月15日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | オリエンテーション | |
| 2 | 6月22日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | 環境構築・Xcodeの使い方 | |
| 3 | 6月29日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | 各部品の説明(テキストラベル・イメージ等) | |
| 4 | 7月6日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | レイアウトの調整 | |
| 5 | 7月13日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | デザイン案制作 | |
| 6 | 9月7日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | アプリケーション画面制作 | |
| 7 | 9月14日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | アプリケーション画面制作 | |
| 8 | 9月21日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | 講評会 | |

学習目標

各自でイメージしたものを実装していけることを目標にします。今後、体験したことを社会で活かせるよう興味を持つことを目標にします。

予習・準備物

各自のよく使うアプリケーションを触ってどのような構成になっているか注意深く見てみる

注意事項

理解を優先したら体験のチャンスを遅らせるので、何度も積極的に体験し体験したことから"なぜ"を考えること。体験する前に疑問は持たないこと。

評価方法

興味関心 20% 制作態度 40% 課題作品 40%

2年 ビジュアルデザイン科

描写イラストレーションB

担当教員 須田浩介

受講アトリエ [502] 修得単位： 単位

2021/6/18(金)-2021/9/17(金)

13:30-16:30

授業内容

水張りした紙、アクリルガッシュ、筆を使用し用意したモチーフをカラーで描く、絵の具を使う時のルールを授業時に指示します。イラストレーションにおけるリアリティーと想像で描く事とモチーフを見て描く事の違いを考え学ぶ。

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|---|-------|---|----|-------------------|----|-------------------------|---------------------|
| 1 | 6月18日 | 金 | | イラスト個性と表現 | ○ | オリエンテーション | 次週までにモチーフのカラーージュを作成 |
| 2 | 6月25日 | 金 | | イラスト個性と表現 | ○ | カラーージュしたモチーフを絵の具で描く | 水張り制作 |
| 3 | 7月2日 | 金 | | イラスト個性と表現 | ○ | カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作① | |
| 4 | 7月9日 | 金 | | イラスト個性と表現 | ○ | カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作② | |
| 5 | 7月16日 | 金 | | イラスト個性と表現 | ○ | カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作③ | |
| 6 | 9月3日 | 金 | | イラスト個性と表現 | ○ | カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作④ | |
| 7 | 9月10日 | 金 | | イラスト個性と表現 | ○ | カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作⑤ | |
| 8 | 9月17日 | 金 | | イラスト個性と表現/後期ガイダンス | ○ | 講評会 | |

学習目標

モチーフをカラーージュで作ることで画面の構成や配色を考える、モチーフをよく見る事でその物の持つ色や質感などを捉え、アクリル絵の具を混色する事や、色を重ねる事で生の絵の具やデジタルでは生み出せない色を自らの手で作り対象の持つ色の再現度を高める事を目指します。

予習・準備物

B4木パネル、シリウス八つ切り、筆洗、パレット、筆各自使いやすいもの、アクリルガッシュのパーマネントレッド、パーマネントイエロー、ウルトラマリンの3原色とホワイト、ブラックの5色は必ず用意してください、改めて初日に説明します。※リモート授業になった場合の支持体は水張りではなくB4サイズイラストボード(コットマン細目などの水彩紙)に変更

注意事項

遅刻欠席のない様にし期日までに作品を仕上げる。

評価方法

提出課題による採点

映像ワークショップ

担当教員 三田村光土里

受講アトリエ [502] 修得単位： 単位

2021/4/17(土)-2021/7/17(土)

13:30-16:30

授業内容

フォト・ストーリーをつくろう

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|----|-------|---|----|--------|----|-----------|--|
| 1 | 4月17日 | 土 | | フランス語2 | | 自習課題 | 学校周辺で写真を撮る。(スマホ可) 自分の好きな風景、気になる風景。人、自然、街などテーマの設定は自由。 撮った中から30点ほどをセレクトする。 |
| 2 | 4月24日 | 土 | | フランス語2 | ○ | オリエンテーション | 撮った画像の保存・提出方法を指示 |
| 3 | 5月8日 | 土 | | フランス語2 | | 自主制作 | |
| 4 | 5月15日 | 土 | | フランス語2 | ○ | | |
| 5 | 5月22日 | 土 | | フランス語2 | ○ | | |
| 6 | 5月29日 | 土 | | フランス語2 | | 自主制作 | |
| 7 | 6月5日 | 土 | | フランス語2 | ○ | | |
| 8 | 6月12日 | 土 | | フランス語2 | | 自主制作 | |
| 9 | 6月19日 | 土 | | フランス語2 | ○ | | |
| 10 | 7月3日 | 土 | | フランス語2 | ○ | | |
| 11 | 7月17日 | 土 | | フランス語2 | ○ | 講評 | |

学習目標

現代社会のクリエイティブ環境の中には、ますますアートの感性や発想を求められる機会が増えてきています。それらは目指す共通の理念がアートとデザイン共に人に「感動」を与える事を目標にしているからに他なりません。そういった時代の流れを受けて様々なアートの分野より活躍している講師からリアルタイムな現場の情報と方法論を学び、クリエイティブな発想の「入口」、「きっかけ」になる講座をめざします。

予習・準備物

授業内で指示。デジタルカメラ（スマホ搭載機能でも可）

注意事項

グループ学習なので、出席とメンバーとのコミュニケーションに心がける。

評価方法

提出物・授業態度で総合的に判断

2年 ビジュアルデザイン科

描写イラストレーションA

担当教員 関根秀星

受講アトリエ [502] 修得単位： 単位

2021/4/16(金)-2021/6/11(金)

13:30-16:30

授業内容

鉛筆を用いてモチーフを描く。最終課題では画面構成や見せ方も意識し、作品としての高い完成度をを目指す。

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|---|-------|---|----|----------|----|-----------|----|
| 1 | 4月16日 | 金 | | 実技カリキュラム | ○ | オリエンテーション | |
| 2 | 4月23日 | 金 | | 実技カリキュラム | ○ | 人体デッサン | |
| 3 | 5月7日 | 金 | | 実技カリキュラム | ○ | 人体デッサン | |
| 4 | 5月14日 | 金 | | 実技カリキュラム | ○ | 講評会 | |
| 5 | 5月21日 | 金 | | 実技カリキュラム | ○ | 構成デッサン | |
| 6 | 5月28日 | 金 | | 実技カリキュラム | ○ | 構成デッサン | |
| 7 | 6月4日 | 金 | | 実技カリキュラム | ○ | 構成デッサン | |
| 8 | 6月11日 | 金 | | 実技カリキュラム | ○ | 講評会 | |

学習目標

モノの本質的、外見的な観察力を養い、正しいプロポーションで描く。インプットからアウトプットへ、表現における一連の作業の大切さ、方法を学ぶ。講評により、自作品を客観的に見る力をつける。

予習・準備物

・デッサン用具一式 ・これまでの課題制作物、自主制作作品 ・各課題において、各自準備物を別途指示

注意事項

評価方法

制作態度、提出課題による採点

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

広告デザイン基礎

担当教員 原口昌彦

受講アトリエ [302] 修得単位： 単位

2021/4/15(木)-2021/6/17(木)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

各テーマごとに実践形式の課題を出し問題点の抽出と改善を、制作を通して各自が発見できるワークフローを身につける。制作後プレゼンテーション・講評を実施。

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|---|-------|---|----|-------------------|----|------|----|
| 1 | 4月15日 | 木 | ○ | オリエンテーション/ブランディング | | 自主制作 | |
| 2 | 4月22日 | 木 | ○ | ブランディング | | 自主制作 | |
| 3 | 5月20日 | 木 | ○ | 企画 | | 自主制作 | |
| 4 | 5月27日 | 木 | ○ | 企画 | | 自主制作 | |
| 5 | 6月3日 | 木 | ○ | 制作 | | 自主制作 | |
| 6 | 6月10日 | 木 | ○ | 制作 | | 自主制作 | |
| 7 | 6月17日 | 木 | ○ | 講評会 | | 自主制作 | |

学習目標

将来プロになるための基礎的な要素を実践形式で行う。企画、立案、設計に必要なアイデアの構築と、その仕組みをブランディング・デザインをベースに展開する。

予習・準備物

モノクロ・サインペンと紙(A4)を持参、自分が好きなクリエイター(ジャンルを問わず)を探しておくこと。MAC環境でIllustrator(Indesign).Photoshop等の制作が出来るように準備。

注意事項

解らない事、気になる点などがある場合、必ず授業中に確認をする。

評価方法

課題作品・プレゼンテーション80% その他20%

2年 ビジュアルデザイン科

色彩論 II

担当教員 岩崎沙織

受講アトリエ 【502】 修得単位：1単位

2021/4/14(水)-2021/9/22(水)

11:10-12:40

授業内容

デザインにおける色の役割、UC（色のユニバーサルデザイン）、色彩調和、配色イメージの講義・課題制作。色の効果を活用した作品の制作・発表 ※AFT色彩検定2級・UC級対応

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|----|-------|---|----|--------------------|----|----------|----|
| 1 | 4月14日 | 水 | ○ | オリエンテーション・自己紹介 | | 実技カリキュラム | |
| 2 | 4月21日 | 水 | ○ | デザインにおける色の役割 | | 実技カリキュラム | |
| 3 | 5月19日 | 水 | ○ | 課題制作① | | 実技カリキュラム | |
| 4 | 5月26日 | 水 | ○ | UC（色のユニバーサルデザイン） | | 実技カリキュラム | |
| 5 | 6月2日 | 水 | ○ | 課題制作② | | 実技カリキュラム | |
| 6 | 6月9日 | 水 | ○ | 色の表示方法 | | 実技カリキュラム | |
| 7 | 6月16日 | 水 | ○ | 色彩調和に基づく配色技法 | | 実技カリキュラム | |
| 8 | 6月23日 | 水 | ○ | 課題制作③ | | 実技カリキュラム | |
| 9 | 6月30日 | 水 | ○ | 配色イメージ手法のプロセス | | 実技カリキュラム | |
| 10 | 7月7日 | 水 | ○ | 課題制作④ | | 実技カリキュラム | |
| 11 | 7月14日 | 水 | ○ | 課題制作④ | | 実技カリキュラム | |
| 12 | 9月1日 | 水 | ○ | 作品制作、色彩検定質問対応（希望者） | | 実技カリキュラム | |
| 13 | 9月8日 | 水 | ○ | 作品制作、色彩検定質問対応（希望者） | | 実技カリキュラム | |
| 14 | 9月15日 | 水 | ○ | 作品制作、色彩検定質問対応（希望者） | | 実技カリキュラム | |
| 15 | 9月22日 | 水 | ○ | 作品発表 | | 実技カリキュラム | |

学習目標

配色の応用やUC（色のユニバーサルデザイン）など、より実践的な色の知識・テクニック習得を目指します。色彩調和や配色イメージを活用した作品制作を行い、色で表現する力と色を伝える力を身につけます。

予習・準備物

カラーカード（新配色カード199b）、はさみ、のり、雑誌（オリエンテーションで説明）、ほか課題制作に必要なもの。

注意事項

課題の目的を理解し、主体的に取り組みましょう。授業内容は前後したり変更する場合があります。

評価方法

趣旨に沿った課題制作ができているか。期限内に提出すること。授業に積極的に参加しているかを重視。

2年 ビジュアルデザイン科

メディアブランディング基礎A

担当教員 高林直俊

受講アトリエ [401] 修得単位： 単位

2021/4/13(火)-2021/6/8(火)

13:30-16:30

授業内容

各メディアの特性や相互関係などを把握し、クライアントワークに取り掛かる前のベースを学びます。また課題からプレゼンテーションまで、実践的にリアリティーを持って取り組みます。

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|---|-------|---|----|----------|----|------------------|----|
| 1 | 4月13日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | オリエンテーション (課題発表) | |
| 2 | 4月20日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | 課題発表 & 制作スタート | |
| 3 | 5月11日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | 制作 チェック | |
| 4 | 5月18日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | 制作 チェック | |
| 5 | 5月25日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | 制作 チェック | |
| 6 | 6月1日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | プレゼンテーション | |
| 7 | 6月8日 | 火 | | 実技カリキュラム | ○ | 講評会 | |

学習目標

各メディアの特徴・特性を理解する。また実践的なクライアントワークを通して、自分のスキルや現状の立ち位置を把握します。

予習・準備物

毎授業USBメモリは必須となります。

注意事項

授業出席率も評価対象になってきますので、しっかりと参加していただければと思います。

評価方法

課題作品 70% プレゼン 30%

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

タイポグラフィ基礎

担当教員 小田敬子

受講アトリエ【302】 修得単位： 単位

2021/13(火)-2021/9/22(水)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

欧文フォントのデザインにおいて、アイデア、ルール作りから精緻化までの一連の流れを学びます。

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|----|-------|---|----|-------------------------|----|--------------------------------------|----|
| 1 | 4月13日 | 火 | ○ | 課題1-4授業 ガイダンスとプランニング | | 実技カリキュラム | |
| 2 | 4月14日 | 水 | | 色彩論2 | | 課題4 hopからの派生文字のデザイン1 | |
| 3 | 4月20日 | 火 | | 課題4 hopからの派生文字のデザイ | | 実技カリキュラム | |
| 4 | 4月21日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | 課題4 hopからの派生文字の説明とガイド チェック、課題5 説明 | |
| 5 | 5月11日 | 火 | | 小文字のデザイン1 | | 実技カリキュラム | |
| 6 | 5月18日 | 火 | | 小文字のデザイン2 | | 実技カリキュラム | |
| 7 | 5月19日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | 課題6・7説明 | |
| 8 | 5月25日 | 火 | | 記号・大文字のデザイン | | 実技カリキュラム | |
| 9 | 5月26日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | 課題8・9説明 | |
| 10 | 6月1日 | 火 | | デザインデータ作成1 | | 実技カリキュラム | |
| 11 | 6月2日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | デザインチェック1 | |
| 12 | 6月8日 | 火 | | デザインデータ作成2 | | 実技カリキュラム | |
| 13 | 6月9日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | デザインチェック2 | |
| 14 | 6月15日 | 火 | | ブラッシュアップ1 | | 実技カリキュラム | |
| 15 | 6月16日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | コンセプトシート説明 | |
| 16 | 6月22日 | 火 | | ブラッシュアップ2 | | 実技カリキュラム | |
| 17 | 6月23日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | コンセプトシート作成1 | |
| 18 | 6月29日 | 火 | | コンセプトシート作成2 | | 実技カリキュラム | |
| 19 | 6月30日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | 課題10 Glyphs miniでスペーシング1 | |
| 20 | 7月6日 | 火 | | 課題10 Glyphs miniでスペーシング | | 実技カリキュラム | |
| 21 | 7月7日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | バランスチェック1 | |
| 22 | 7月13日 | 火 | | 課題10 Glyphs miniでスペーシング | | 実技カリキュラム | |
| 23 | 7月14日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | 商品デザイン企画説明 | |
| 24 | 9月1日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | デザインチェック3 | |
| 25 | 9月7日 | 火 | | 商品デザインデータ作成1 | | 実技カリキュラム | |
| 26 | 9月8日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | デザインチェック4 | |
| 27 | 9月14日 | 火 | | ブラッシュアップ3 | | 実技カリキュラム | |
| 28 | 9月15日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | プレゼンテーション1 | |
| 29 | 9月21日 | 火 | | ブラッシュアップ4 | | 実技カリキュラム | |
| 30 | 9月22日 | 水 | | 色彩論2 | ○ | プレゼンテーション2 | |

学習目標

フォント制作においてブラッシュアップを繰り返し、フォントの知識とデッサン力、質にこだわるデザインマインドを身に着けます。

予習・準備物

USB、筆記用具等

注意事項

評価方法

取組姿勢50%・作品完成度50%

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

企画制作実習

担当教員 山本哲次

受講アトリエ [302] 修得単位： 単位

2021/4/12(月)-2021/9/25(金)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

新しい美術館の企画を立て、そのロゴマークが入ったグッズとフライヤーを完成させます。情報収集、分析評価を行いながら企画立案、アイデア出し、制作、展開まで体験し、更に試作や検証を繰り返すことにより作品の完成度を上げることを学びます。また、授業内で現在のデザイナーの役割や制作方法などの講義を行います。

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|----|-------|---|----|---------------------|----|---------------|-------------|
| 1 | 4月12日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習1・2・3制作 | |
| 2 | 4月16日 | 金 | ○ | 演習1・2提出/講義 | | 実技カリキュラム | 講義(デザインの現状) |
| 3 | 4月19日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習3制作 | |
| 4 | 4月23日 | 金 | ○ | 演習3チェック/講義 | | 実技カリキュラム | 講義(コンセプト) |
| 5 | 4月26日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習3・4制作 | |
| 6 | 5月7日 | 金 | ○ | 演習3提出/演習4チェック | | 実技カリキュラム | |
| 7 | 5月10日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習3修正/演習4・5制作 | |
| 8 | 5月17日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習3修正/演習4・5制作 | |
| 9 | 5月21日 | 金 | ○ | 演習3・4・5チェック | | 実技カリキュラム | |
| 10 | 5月24日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習3・4修正/演習5制作 | |
| 11 | 5月28日 | 金 | ○ | 演習3再提出/4提出/5チェック | | 実技カリキュラム | |
| 12 | 5月31日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習5制作 | |
| 13 | 6月4日 | 金 | ○ | 演習5チェック | | 実技カリキュラム | |
| 14 | 6月7日 | 月 | | 実技カリキュラム | ○ | 演習5制作 | |
| 15 | 6月11日 | 金 | ○ | 演習5提出 | | 実技カリキュラム | |
| 16 | 6月14日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習6・7制作 | |
| 17 | 6月18日 | 金 | ○ | 演習6・7制作 | | 実技カリキュラム | |
| 18 | 6月21日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習6・7制作 | |
| 19 | 6月25日 | 金 | ○ | 演習6・7チェック | | 実技カリキュラム | |
| 20 | 6月28日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習6・7・11制作 | |
| 21 | 7月2日 | 金 | ○ | 演習6・7提出 | | 実技カリキュラム | |
| 22 | 7月5日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習8・9・10・11制作 | |
| 23 | 7月9日 | 金 | ○ | 演習8・9・10・11チェック | | 実技カリキュラム | |
| 24 | 7月12日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習8・9・10・11制作 | |
| 25 | 7月16日 | 金 | ○ | 演習8・9提出/演習10・11チェック | | 実技カリキュラム | |
| 26 | 9月3日 | 金 | ○ | 演習10・11チェック | | 実技カリキュラム | |
| 27 | 9月6日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習10・演習11制作 | |
| 28 | 9月10日 | 金 | ○ | 演習10提出/演習11試作チェック | | 実技カリキュラム | |
| 29 | 9月11日 | 土 | | フランス語2 | | 演習11制作 | |
| 30 | 9月13日 | 月 | | 実技カリキュラム | | 演習11制作 | |
| 31 | 9月24日 | 金 | ○ | 講評会 | | 実技カリキュラム | |
| 32 | 9月25日 | 土 | | フランス語2 | | 作品撮影・データ提出 | |

学習目標

社会におけるデザインの役割を理解し、自分の可能性を見いだすことを目標とします。「情報」を分析し、整理整頓して「デザイン」というカタチに構築し直すことを理解すること。また制作体験を通して作品制作に自信を持ち、自主的に制作できることを目標とします。

予習・準備物

事前に多くの美術館、ギャラリーにて展覧会を観ておくこと

注意事項

自主性を持ち、強い意志と前向きな姿勢で学習し、課題を自らみつけて研究することを望みます。制作内容も含めて厳しい授業になります。遅刻欠席の無いようにし、期日までに作品を仕上げてください。

評価方法

課題作品50% 制作態度・積極性50% (課題作品の完成度はもちろん、演習を期限内に提出することを最低基準とします)

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

デザインプロセス

担当教員 松蔭浩之

受講アトリエ【302】取得単位： 単位

2021/4/12(月)-2021/9/13(月)

9:30-12:40

授業内容

「写真」を使った「CDジャケット」のデザインと、DTP印刷納品までのプロセスを享受。講義とワークショップを毎回繰り返しながら、CDというフォーマットで作品を完成させる。

授業スケジュール/計画

| | | | 指導 | AM | 指導 | PM | 備考 |
|----|-------|---|----|-------------------|----|----------|----|
| 1 | 4月12日 | 月 | ○ | オリエンテーション | | 実技カリキュラム | |
| 2 | 4月19日 | 月 | ○ | イラレ1 | | 実技カリキュラム | |
| 3 | 4月26日 | 月 | ○ | イラレ2 | | 実技カリキュラム | |
| 4 | 5月10日 | 月 | ○ | イラレ3 | | 実技カリキュラム | |
| 5 | 5月17日 | 月 | ○ | イラレ4 | | 実技カリキュラム | |
| 6 | 5月24日 | 月 | ○ | フォトショ1 | | 実技カリキュラム | |
| 7 | 5月31日 | 月 | ○ | フォトショ2 | | 実技カリキュラム | |
| 8 | 6月7日 | 月 | ○ | フォトショ3 | | 実技カリキュラム | |
| 9 | 6月14日 | 月 | ○ | デジカメ講座 | | 実技カリキュラム | |
| 10 | 6月21日 | 月 | ○ | CDジャケット(ガイダンス) | | 実技カリキュラム | |
| 11 | 6月28日 | 月 | ○ | CDジャケット(ディレクション) | | 実技カリキュラム | |
| 12 | 7月5日 | 月 | ○ | フォトシューティングA | | 実技カリキュラム | |
| 13 | 7月12日 | 月 | ○ | フォトシューティングB | | 実技カリキュラム | |
| 14 | 9月6日 | 月 | ○ | CDジャケットデザイン最終チェック | | 実技カリキュラム | |
| 15 | 9月13日 | 月 | ○ | 講評 | | 実技カリキュラム | |

学習目標

一年次のPC実習の履修度の確認と、さらなるスキルアップをはかる。デジタルカメラ撮影法とあわせ、Adobe社のイラストレータとフォトショップを駆使し、デザインワークの領域を拡大する。後半は「セルフポートレート」を使用したCDジャケット制作に取り組む。

予習・準備物

一年次に制作したもの(A4プリントアウトとデータ)、デジタルカメラ(携帯やスマートフォンは不可)

注意事項

評価方法

授業態度/提出課題による採点